

広報

よしだ

6

2010 No.611

あきらめず最後まで

吉田中学校職業体験 高さ10mのロープ渡りに挑戦

吉田棟原消防

特集

わたしたちの大切なもの



Toshiyuki Matsuzawa

吉田産の笑顔に逢いたい!

まちびと クローズアップ

Vol.44

オリエンテーリング
競技日本代表

松澤俊行

自分の判断がすべて

地図とコンパスを頼りに山野に設置されたポイントを通り、ゴールまでの所要時間を競うスポーツ「オリエンテーリング」。その日本代表として、5月に行われたアジア選手権で見事優勝を飾り、8月ノルウェーで開催される世界選手権に出場するのが松澤俊行さんです。

「オリエンテーリングは、自分の判断がすべて。誰でもミスはするのですが、たまにすべての中するようないレースがあると気分がいいですね。」と魅力について話す松澤さん。出会は、大学一年の時、「大学の裏山でクラブの体験会があり、参加してみたいものの、自分と同じ初心者たちに惨敗。その悔しさが出発点。」と話してくれました。

現在、松澤さんは、大学で非常勤講師をしながら競技生活を



まつざわ・としゆき (37歳)

昭和47年生まれ (川尻)
大学卒業後、8年間会社に勤め、その後指導者を目指し、愛知教育大学生涯教育課程スポーツ・健康コースに入学。昨年同大学院を修了。
現在、浜松学院大学短期大学部で体育の非常勤講師として主にウォーキングを指導。日本オリエンテーリング協会職員として、普及活動にも取り組む。

しています。毎日朝夕に約1時間ずつ個人練習、週末には、富士山麓で一日トレーニングに励み、世界選手権に向けて備えています。

これまでに世界大会には8回出場している松澤さん。8月の世界選手権について「今度のノルウェー大会の森は、非常に難しいといわれています。そういった中でミスのないレースをするのが一つの目標です。気分よくゴールできるか、難しい課題ではありますけど挑戦したい」と話しています。

応援をお願いします。」と意気込み語ってくれました。



水無月

C O N T E N T S

吉田産の笑顔に逢いたい! まちびとクローズアップ	03
町長からのメッセージ	04~05
特集 わたしたちの大切なもの	06~11
まちのわだい	12~13
まちからのお知らせ	14~17
情報ボックス	18~21
としょかんだより	22
第27回吉田町凧揚げ大会・凧づくりコンテスト 伝統の住吉凧が舞う	23~25
保健だより	26
給食メニュー、人の動き ほか	27
かがやく笑顔 Happy Birthday (ハッピーバースデー)	28



町指定文化財 天然記念物

萬年のサツキ

高さ2.5m 直径8.5m 周囲33m

このサツキは萬年家(神戸)が、寛永年間(1624~1643)この地に居を構えたころに植えられたものと伝えられています。

6

2010 No.611



増田議長の勸奨退職の問題について

今年の2月18日付けで静岡地方裁判所から、増田議長の勸奨退職に関する書類の提出を求められました。この裁判所の依頼により、増田議長の勸奨退職に関する個人情報や法律の保護を解かれ、内容が明るみに出ることとなりました。

5月24日に臨時会が開かれ、「町議会議員の増田宏胤氏が1999年4月に町職員を退職して町議選に立候補した際、町の優遇（勸奨）退職制度で70万円の割り増し退職金を受け取ったとされる（5月25日付朝日新聞朝刊）」問題が取り上げられました。

臨時会の開催に先立ち、増田議長の勸奨退職の裏付けを取るために当時関わった関係者の事情聴取を行い、関係書類と照らし合わせたところ次のような事実が明らかになりました。

- ①平成11年4月16日、柳原町長（当時）が増田社会教育課長（当時）に勸奨による退職を勧めたところ、増田課長は「特別な事情」を申し立て、柳原町長は「これ（特別な事情）」を認めたので同日に退職勧奨に応じた。また、平成11年度の勸奨による退職日は翌年の年度末である平成12年3月31日と定められていたが、「特別な事情」によりその退職日がまるまる約1年前倒しとなる4月19日に繰り上げられた。
- ②平成11年4月19日、増田宏胤氏の退職願は職員に手渡され、「退職の承認」に関わる文書の起案を命じられた。同日、起案を命じられた職員は「退職手当請求書」の用紙を教育委員会にいた増田宏胤氏に手渡した。
- ③平成11年4月22日、「吉田町議会議員選挙立候補のため」と書かれた増田宏胤氏の退職手当請求書は、「元吉田町職員で、現在議員である増田宏胤氏が町職員を退職するに当たって、当時の吉田町長柳原宏行（原告）が静岡県市町総合事務組合長宛に提出した下記書類の控え(1)退職手当請求書(2)退職勧奨記録証明書(3)退職報告書(4)平成11年分退職所得の受給に関する申告書(5)在職中の履歴書(6)その他関係書類一式」となっていました。

問題の核心は何か

この問題は、発議者の一人である吉永満榮議員の説明にもありましたが、これまでに何度も浮かんたり消えたりしました。この問題が明るみに出なかった理由には、増田宏胤氏の勸奨退職に係る書類が個人情報であつたため、法律によって保護され表に出ることがなかったからです。それ故、昨年6月の議会定例会で吉永満榮議員が町の優遇（勸奨）退職制度について一般質問を行いました。この問題は個人情報であるがために明らかにすることができませんでした。

しかしながら、当該の書類は柳原宏行氏と吉永満榮氏の間で争われている名誉棄損に係る民事訴訟がきっかけとなり、思いがけず表に出ることになりました。平成22年2月18日付で静岡地方裁判所から求められた増田宏胤氏の勸奨退職に関する書類の提出依頼文書で

町長からのメッセージ 89

町長の議会だより



胤氏の退職手当請求書は職員に手渡され、「平成11年4月退職者に係る報告書」の起案を命じられた。職員は、「吉田町議会議員選挙立候補のため」という理由では勸奨退職が認められない旨、申し出た。上司は職員に対して、書類訂正を指示した。この指示を受けて職員は、退職理由欄にあった「吉田町議会議員選挙立候補のため」の記述に横線を引いて見え消しし、余白に「勸奨退職」と記述した。当該職員は、増田宏胤氏に訂正印をもらいたかつたが、選挙運動中の同氏と連絡ができないと考え、上司に相談したところ、そのまま処理するようにとの指示があつたので、その指示に従つた。

柳原宏行氏は異例とも言える4月16日に増田宏胤氏に退職を勧めたのか、「増田宏胤氏が4月16日の退職勧奨に応じ、4月19日を退職日とする退職願を柳原宏行氏が認めた。特別な事情とは何であるか」、「この特別な事情」とは吉田町議会議員選挙立候補のためとした退職理由と同じであるかどうかの三点について明らかにする必要があります。5月24日の臨時会で発議された「元吉田町職員増田宏胤議長の勸奨退職金に係る調査」のための百条委員会の設置議案は、賛成「佐藤正司議員、枝村和秋議員、片山武議員、吉永満榮議員、河原崎昇司議員、大塚邦子議員」の6人、反対「市川陽三議員、杉村嘉久議員、藤田和寿議員、永田智章議員、八木宣和議員、勝山徳子議員」の6人と可否同数となり、議長を務めた八木栄議員の反対で、賛成少数により否決されました。

ていますが、この事実には、「増田宏胤氏は勸奨退職の優遇措置を受けて退職し、吉田町議会議員選挙に立候補したのではないか」という強い疑念をぬぐい去ることはできません。

百条委員会設置の発議案とは

臨時会に出された発議案の理由は、「元吉田町職員で、現在、吉田町議会議員の増田宏胤氏が平成11年4月19日付で吉田町職員優遇退職実施要綱の適用を受けて退職が許可され、割増退職金が支給された問題は、割増退職金支払いに係る事務処理並びに割増退職金支払いの正当性に町民の疑義が生じているため、これを明らかにすることによって、町民への説明責任を果たし、町民の利益を守ることを目的に調査を行う。」となっていました。

百条委員会は、国会の証人喚問と同じような強力な権限を付与され、地方自治法第百条において、関係者

が「……正当な理由がないのに、議会に出頭せず若しくは記録を提出しないとき又は証言を拒んだときは、六箇月以下の禁固又は十万円以下の罰金に処する。」と規定されています。

この百条委員会の設置を求める発議案は代理で議長を務めていた八木栄議員の議長裁決で否決されましたが、同時に出された「元吉田町職員増田宏胤議長の優遇退職実施要綱の適用並びに退職手当金支払い事務に関する事項」の監査を求めるとの発議案は可決されました。この監査結果いかんによって百条委員会の設置を再考すると発言された議員が百条委員会の設置を求める発議案に反対した議員の中におりましたので、監査の結果が注目の的となります。

議会の対応について

百条委員会の設置の発議案が否決されなければ、公表された書類と関係職員の事情聴取から得られた事実

をこうした形で町民の皆さまにお知らせすることはありませんでした。議会は、平成20年度に行われた「中山三星建材工場跡地の購入入事案」に引き続き、今回の「増田宏胤氏の勸奨退職事案」にもチャックをしてしまおうでしょうか。

議員の皆さまは事あるごとに、「議会は町民の代表として行政をチェックする」と言いますが、「中山三星建材工場跡地の購入入事案」を有耶無耶にし、臭いものに蓋をしてしまった、藤田和寿議員の発議による「町有地の取得等に関する決議」のなかで高らかにうたわれた「……今後も開かれた議会を目指し、透明性の確保と大所高所に立った議会活動に努めなければならぬ。……町民の負託に答えられるよう、議員の自覚と責任において町政の改革に全力を傾注し、議会の使命と議員の職責に邁進することをここに決議する。」との内容を思い越し、肝に銘じていただきたいと思います。

わたしたちの

大切なもの



静岡県立吉田高等学校

吉田高校は、県内で82番目の県立高校、榛南地域では、榛原高校、相良高校に次ぐ3番目の高校として昭和47年4月に創立しました。

また、県下で初の英語科と2校目の保育科が設けられ、専門性のある教育が受けられるめずらしい県立高校として、当時県内から注目されていました。

その後、吉田高校の保育科は、平成6年度に福祉科へ学科改編、平成19年度からは、英語科が普通科英進類型へ学科改編しました。

当時の保育科を卒業した方たちは、働く保護者を助けるべく保育士として、榛南地域を中心に活躍し、地域の教育を支え続けてきたほか、子育て支援の一翼を担ってきた歴史があります。

その吉田高校は、今年で38年目を迎え、平成22年4月末現在で卒業生は総数9,819人になりました。



▲地域の思いが現実に、昭和47年4月吉田高校が開校。写真は第1期生の入学式の様子

統合再編計画の概要

吉田高校と大井川高校が統合再編することは、静岡県立高等学校第二次長期計画（平成17年3月策定）の中で示されたものです。県内では、第一次計画として10校が既に再編統合しています。第二次では、吉田高校と大井川高校を含む12校が再編統合される計画となっています。

計画の概要は、

適正規模の基本方向

学校規模については、望ましい人間関係の形成、学校行事等が円滑かつ効果的に実施できる集団の大きさ、教育課程の充実に必要な教職員数の確保の観点等から、おおむね1学年6〜8学級（全校生徒数700〜900人）が適正であると考える。ただし、専門学科等は弾力的に考える。

適正配置の基本方向

充実した教育を実施するには一定の学校規模が必要であること等から、1学年4学級以下になるような生徒数の少なくなる学校等を対象に再編整備を検討する。

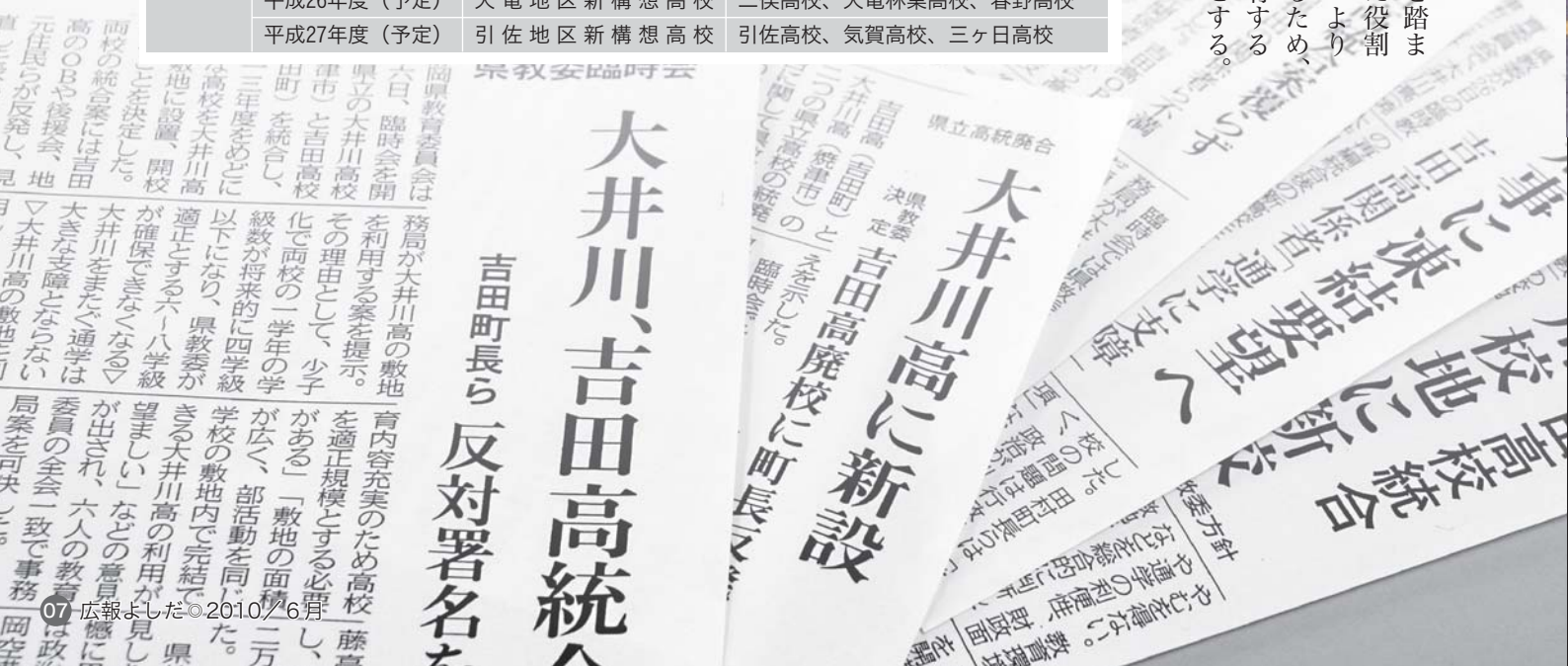
志榛地区の基本方向

大井川高等学校及び吉田高等学校については、生徒数の減少に伴い、将来いずれも学級数が4学級以下に

なることが見込まれること等を踏まえ、両校が地域で果たしてきた役割や両校の特性等に留意しつつ、より良い教育条件の整備確立を図るため、発展的に普通科・福祉科等を有する高等学校に再編整備するものとする。というものです。

●再編整備計画一覧

	開校年度	学校名	対象校
第一次	平成18年度	浜松大平台高校	農業経営高校、浜松城南高校
	平成20年度	下田高校	下田南高校、下田北高校
		科学技術高校	清水工業高校、静岡工業高校
	平成21年度	遠江総合高校	森高校、周智高校
平成22年度	伊豆総合高校	大仁高校、修善寺工業高校	
第二次	平成25年度（予定）	清庵地区新構想高校	庵原高校、静岡市立清水商業高校
		静岡地区新構想高校	静岡南高校、静岡市立商業高校
	平成26年度（予定）	志榛地区新構想高校	吉田高校、大井川高校
	平成27年度（予定）	天竜地区新構想高校	二俣高校、天竜林業高校、春野高校
	平成27年度（予定）	引佐地区新構想高校	引佐高校、気賀高校、三ヶ日高校



静岡県教育委員会は、3月26日に臨時会を招集。その内容は、吉田高校と大井川高校（焼津市）を統合再編し、統合後の校地は、現大井川高校の敷地にすること、また新たな学校の開校は、平成25年4月1日とする方針を決定しました。

この方針決定は、平成17年3月に策定された「静岡県立高等学校第二次長期計画」に基づき推し進められていたもので、これにより町内唯一の県立高校「吉田高等学校」がこの町からなくなってしまうことになりました。

しかし、吉田高校の存続を求める同校同窓会は、3月末までに集まった19,637筆の統合再編を反対する署名を県教育長に手渡し、その後も活動を続け、5月現在では、合計25,829筆もの署名が集まっています。同校同窓会は、現在も存続を訴え、母校を守るために必死になって駆け回っています。

今回は、母校を守ることを同窓会の方たちの思いや町長の考え方などについて紹介します。



吉田高校同窓会副会長
井鍋 勝彦さん (第7期生)

もう止めることが できなくなってしまう… 動くのは今しかない

平 成17年に県教育委員会からこの計画があり、新聞発表されたときに、同窓生の皆さんもそうですが、いまいちピンときていない部分があったかと思えます。どちらかというと「吉田高校がなくなっちゃうの?」「まあ、そっだよなあ」というような空気が流れてきていました。

実際自分も「仕方がない」と思っていた部分が大いと思います。

しかし、いざここまでできてみると「本当に吉田高校がなくなってしまうんだ」と実感がわき、多くの皆さんが「なくしてはいけない」という気持ちがこの約2万人の署名というかたちに表れていると思えます。それは、いささか遅かったかもしれませんが、しかし、わたしたちが、県教育委員会に「なくしてはいけない」ということを伝えなくてはならないと思えます。

動くのは今しかないと思えます。今このタイミングを逃してしまえば、統合が大きく動いてしまつたら、何をしても、もう止めることができません。だから今しか動けない。もしくは今動くことが、将来の吉田町を含む榛南地域の子どものための教育を守るということになるのではないのかと思えます。



吉田高校同窓会会長
桑田 幸雄さん (第5期生)

地域の方からの

「存続して欲しい」

という声がうれしい…

わ たしは、吉田高校が吉田町だけでなく、いろいろな方が、いろいろな場所から、いろいろな思いで来ていると思えました。署名活動をしていくわかつたことでした。実際に署名活動をしていると「どうなっているの?」と尋ねられるのですが、わたし個人では「こういう状況だよ」などと今までは、一人一人会っている人だけに現状を伝えることしかできませんでした。これを何かの形にして多くの人に伝えたいということが正直なところです。

統合を決定されることが先になってしまいましたが、わたし一人では、多くの皆さんに伝えることについて限界があります。いろいろな伝え方があると思いますが、今できることを精一杯やり、できるだけ多くの皆さんに現状や存続への思いをお伝えしたいです。そこで統合の経緯について説明できますし、実際のお話をして、地域の方から「そういうことだったら、存続してほしい」という声になってくれたらうれしいです。

榛南地域は、西から相良高校、榛原高校があつて、吉田高校があります。榛南エリアでいいバランスが保

たれているとわたしは感じています。吉田高校には「吉田高校らしさ」というものがあつて、吉田高校に行きたい子どもがいるわけです。具体的には、今年の春の入学希望者について定員をオーバーしているわけです。やはりそれがニーズだということも分かると思います。

統合再編については、大井川高校と一緒にするわけですが、それぞれのカラーというものがあつて、それぞれもまたそれぞれの色の良さというものもあると思います。その色を混ぜるということは、わたしたちにしてみると「吉田高校らしさ」という、いい色を出しているのに混ぜることで色が変わってしまうのではないかと危惧しているところがあります。その良さとというものを多くの人たちが求めて吉田高校へ来ているとわたしは思います。

少子化で再編をしなくてはならない部分は、十分に分かっています。しかし、町内唯一の県立高校として成り立っている吉田高校は今年で38年目になり、歴史もあります。そういう中で育んできた吉田高校らしさをアピールしていきたいです。



吉田高校同窓会副会長
藤田 和憲さん (第7期生)

新聞の記事を見たときに 心臓が止まるような思い なくなつてほしくない…

今 回の吉田高校の統合再編は、通学のこと、経済的なことなどさまざまな負担を強いることになると思えます。統合再編することは、子どもたちの選択肢がなくなるといふことになりまふ。また、子どもたちに不便を感じさせることになりまふ。地元の吉田町だけでなく榛南、志太全体の子どもの将来を大切に、考える必要があると思えます。

今回の統合再編が、今後本当に良い教育環境をつくることになるのか疑問に思えます。やはりわたしは、承服しかねるということでは、平成17年に初めて新聞の記事を見たときは、「大変なものを見つけてしまった」と思い、心臓が止まるような苦しい思いをしたことを思い出します。

わたしと井鍋は、学生時代生徒会をやらせてもらつていたこともあり、愛校心が人一倍強い部分もあると思えますが、今は「吉田高校がなくなつてほしくない…」ただそれだけです。

町長に聞く

吉田高校の存続の意味について

教育とは何かと問われれば、わたしは折に触れ、人づくりこそ人が営む最も重要なものであると答えます。

吉田高校の廃校を決めた3月26日の県教育委員会の臨時会に無念の思いを嘯みしめて立ち会った者として、教育とは何か、わが町に吉田高校が立地する意味は何か、首長として改めて教育への思いが強まります。

少子高齢化、すなわち、少子化する高齢社会が目の前に大きく立ち現われてきます。時の経過につれ、子どもの数が少なくなり、高齢者の数正確に言えば、65歳以上の高齢者のうち75歳以上の高齢者の数が大きくなります。数を減らす子どもたちが数を増やす高齢者を背負う構図ですから、背負う子どもたちの肩に負担が重さは増え、子どもたちへの想いは熱さを増します。

すぐそこまで来ている事態に立ち向かうには、教育の充実しか他にない術はありません。子どもたちが一人として落ちこぼれないよう全体の底上げを図るとともに、優れた者はさらに高みへと向かわせる教育へのてこ入れが今日の教育に求められます。自分が問題なのかを理解し、

わが町の人々の思い…

想いを束ねて吉田高校の存続に向けて頑張りたい

吉田町長 田村 典彦

自分の頭で考えて答えを出す、言い換えれば、自分の足で立ち、自分の頭で考え、自分の意思で歩む、わが町はそんな自立した子どもを世に送り出したいと考え、教育に多くの財源を投じています。

ちいさな理科館も、明日を背中に背負える子どもたちを世に送り出したいと願うわが町の教育への熱い想いの現われのひとつです。

そんなわが町の想いを、わが町の人々の想いを、手折り、踏みこむに愚挙に対して、町民の皆さまと手と手をつなぎ、声と声を重ね、力と力を合わせ、想いを束ねて存続に向けて頑張りたいと思います。



存続の願いを大空に…



大切なものを守るために

5月20日、吉田高校同窓会は同校後援会や行政、町内を含めた周辺地域の皆さんなどと呼び掛け、吉田高校存続のための支援と協力を求める会合を開きました。会合の中で同窓会は、一度決定した統合再編を覆すことについて「難しいことは十分承知。しかし、あきらめず最後まで存続の思いを訴え続けていく。」などと話し、同じ思いでもある参加者を前に地域の結束を訴えました。

同窓会は今後、吉田高校存続の思いを広く発信していき、地域全体で盛り上げていこうと決めました。その一環として、6月12日には「吉田高校存続を求める住民集会」と題し、学習ホールで吉田高校存続の思いを多くの皆さんに訴える予定です。

また、集会に先立ち5月30日には、吉田町凧揚げ大会の会場で同窓会を中心としたメンバーが集まり、校訓の「全力を尽くせ」を凧に筆書きし、大空に舞う凧に存続の願いを込めました。

昭和47年、地域住民と県教育委員会の熱意が融合し、結実して開校した町内唯一の県立高校「県立吉田高等学校」。その町内の教育財産である主要な柱の一つが今、失われようとしています。地域の大切なものを守るため、母校を守るため、吉田高校同窓会は、今後不屈な思いを訴え続けていきます。

「わたしたちの大切なもの」終



▲割り当ての場所で川にたまった泥やごみを取り除く地域の皆さん

住 町内一斉河川清掃 み良い環境づくりを目指して

町内4自治会主催による町内一斉河川清掃が、5月9日町内各地で行われ、地域の皆さん総出で作業に取り組みました。

この作業は、住み良い環境づくりを目指そうと、毎年この時期に行われています。

当日は、朝早くから鎌やスコップなどを手に、隣組ごと割り当てられた河川や排水路、道路側溝内の清掃を約1時間行いました。

河川などからは、泥や雑草がきれいに取り除かれ、作業を終えた皆さんの顔からは、晴れ晴れとした表情が見られました。

創 自彊小学校運動会 立100周年祝うダンスを披露

今年7月1日で創立100周年を迎える自彊小学校（浅井一彦校長）は5月29日、運動会を開催しました。今年のスローガンである「100周年チームのきずなで ゆうしょうだ」を合言葉に、全校児童346人は、2チームに分かれ、徒競走や団体競技など日ごろの練習の成果を力いっぱい発揮していました。本年度は、100周年を記念して「バンザイ」などの掛け声を取り入れた自彊小バージョン・町オリジナルダンス「ヤレレコのSAY!」を元気いっぱい踊り、保護者や地域の皆さんを楽しませていました。



▲町オリジナルダンスを100周年バージョンで元気いっぱいに披露する児童たち



▲竹炭と蛭の会の皆さんの手解きでもみまきをする参加した児童たち

収 ふるさと学級を開催 穫が楽しみ もみまきに挑戦

町教育委員会主催の「ふるさと学級」が5月8日、川尻小山の畑で開催されました。このふるさと学級は、町内の児童を対象に、地域の方と農作物作りなどの体験を通して心豊かな子どもの育成を目的に行われています。

当日は、町内小学校の児童約50人が参加し、竹炭と蛭の会（酒井仁会長）の皆さんの指導のもと、もみまきに挑戦しました。今後、同学級は、田植えや稲刈り、かかし作りなど1年を通じてさまざまな体験学習を実施する予定です。

チ 町長旗争奪ソフトボール大会 ームで楽しみながらプレー

町と教育委員会主催の平成22年度町長旗争奪ソフトボール大会が5月16日、高島スポーツ広場で開催されました。

当日は、3部門に分かれトーナメント方式で行われ、合計17チーム約300人が参加しました。大会は、和気あいの雰囲気の中にも、ホームランや強烈な打球を捕るファインプレーが見られ、均衡した熱戦が繰り広げられました。なお結果は次のとおりです。

優勝：雑草（クラブチームの部）オカモト（企業・町内会の部）、下片岡実年（40歳以上の部）



▲打者に向かって投げられる剛速球

2 交通安全子供自転車牧之原地区大会 年連続優勝住吉小チーム

県交通安全協会牧之原地区支部主催による「第41回交通安全子供自転車牧之原地区大会」が5月21日、牧之原市B&G相良海洋センターで開催され、吉田町からは、住吉小学校2チーム、牧之原市からは、4チームが参加しました。

これは、児童の交通事故を防ぐために、大会を通じて交通に対する興味と関心を高めることを目的に毎年開催されています。

大会は、自転車の交通安全に関する学科テストと、コースで行う実技テストで競われ、ともに最高得点を獲得した住吉小学校Aチームが見事優勝しました。

また、個人戦では、学科・実技ともに優秀な成績をおさめた石神帆風さん（住吉小6年）が第1位、大塚峻平さん（住吉小6年）が第3位に輝きました。

なお、住吉小学校チームは、6月19日に静岡市で開催される静岡県大会へ牧之原地区代表として出場します。



▲団体の部で見事2年連続の優勝を果たした住吉小の児童たち
◀技能テストでは、練習の成果を十分に発揮し、入賞6位までに5人の住吉小の児童が入った



▲救急救命士から人工呼吸やAEDのやり方を教わる生徒たち
◀社員にインタビューしながら一生懸命にメモを取る岩野さん

働 吉田中学校職業体験 く事の厳しさと大切さを実感

吉田中学校の2年生269人は、5月25日から3日間、町内や牧之原市内の企業、医療・福祉施設、公共施設など81の事業所で職業体験学習を行い働くことの厳しさや大切さを学びました。

そのうち吉田榛原消防署では、7人の男子生徒が規律訓練や放水などを学びました。また26日には、AEDを使った救命講習や高さ10mの位置に張られた長さ20mのロープ渡り訓練を体験しました。生徒たちは、ロープの上でバランスを取りながら力を込めて慎重に渡っていました。将来、消防士を目指す柿平悦宜さんは、「消防士さんのように人助けをやりたいです。」と話してくれました。

そのほか吉田町役場では、2人の男子生徒が都市建設課と総務課で公園のパトロールや広報紙づくりなどを体験しました。25日の広報紙づくり体験では、職業体験を実施している企業へ取材に行き、社員から仕事の内容や職業体験をしている生徒から感想などを記事にして広報紙を作成しました。体験した岩野南斗さんと澁谷光さんは、与えられた仕事を意欲的に頑張っていました。

「国民健康保険に加入している皆さまへ」 「国保特定健診」が始まります

健診の対象は

- ・吉田町国民健康保険に加入している40歳〜74歳のすべての方です。
- ・病院に受診中の方も健診の対象となります。
- ※勤務先で事業主健診が行われる場合は、勤務先の健診を受けてください。

対象者には

6月〜11月に対象の方全員へ「特定健康診査受診券」が送られます。

健診内容は

- ①基本的な健診：全員受ける検査
身体計測、問診、診察、血圧測定、尿検査（尿糖、尿たんぱく）、血液検査（中性脂肪、HDL・LDLコレステロール、HbA1c、GOT、GPT、γ-GTP、クレアチニン）
- ②詳細な健診：一定の基準の下、医師が必要と判断した方のみ受ける検査
貧血検査、心電図検査、眼底検査



健診料金は

無料です。
ただし、詳細な健診に該当しない方が貧血検査などを希望される場合には、追加検査のみ有料になります。

後期高齢者医療制度（75歳以上）に加入している方は

- ・生活習慣病（糖尿病、高血圧等）の治療を受けていない方で、健診を希望する方に対し、後期高齢者健康診査を行います。
- ・平成20年度以降に健診を受診し、現在生活習慣病の治療を受けていない方には、受診券が送られません。

問合せ先

町民課 国保部門
☎33-2103

吉田町総合障害者自立支援施設 愛称が決定しました

町では、吉田町総合障害者自立支援施設（今年10月開設予定）の愛称を今年2月15日〜4月30日にわたり公募をしました。

応募は、合計42作品が全国各地から集まり、5月18日に吉田町障害者（児）福祉推進委員会の審査を経て、最優秀賞に鈴木陽向さん（住吉）の「てとて」が選ばれました。多くの応募をいただき、ありがとうございました。



完成予想図

今後この施設が、より多くの町の皆さまに親しまれ、障害者同士、障害者と地域住民の交流の輪が一層広がる施設となるよう努めてまいります。

問合せ先

社会福祉課 社会福祉部門
☎33-2104



すずき ひなた
鈴木 陽向さん
(住吉小5年)

「最優秀賞」 「あつまりリーナ」

コメント
選ばれるとは思わなかったので、本当にうれしいです。みんなが集まれるような施設になってほしいという思いから愛称を考えました。

データで見る吉田町の姿

3 Vol.

経常収支比率

今回は、財政構造の弾力性を測定する比率として使われている経常収支比率を取り上げてみましょう。

経常収支比率は、地方税や地方交付税、地方譲与税など、毎年度継続して入ってくる使い道の自由な収入（経常一般財源）が、人件費、扶助費、公債費などの毎年度継続して固定的に支出される経費（経常経費充当一般財源）にどれくらいの割合で充てられているかを見るものです。

なお、経常経費に充てた経常一般財源の残りの部分が大きくなるほど、経常収支比率の値は低くなり、財政需要の増大など、行政内

市町名	経常収支比率
1 裾野市	68.5
2 長泉町	70.0
3 御前崎市	73.2
4 湖西市	76.7
5 富士市	77.4
6 御殿場市	77.6
7 吉田町	78.6
8 沼津市	79.1
9 函南町	80.3
10 小山町	81.5
県平均(37市町)	84.1
市平均(23市)	84.3
町平均(14町)	83.8

※「市町の指標(平成21年度)」から情報を抜粋

容の変化に弾力的に対応でき、また、借り入れた地方債の元利償還金などの公債費、言い換えれば、借金の返済額などが大きくなれば、経常収支比率の値は高くなり、独自の施策に充てる財源は少なくなります。

当町では、平成16年度の当初予算編成以降、財政運営の明確な基本ルールとして、新たな借り入れは、返済する借金の元金を超えない、つまり、公債費を抑えることで、経常収支比率の上昇を抑える努力を講じています。

さて、平成20年度決算数値において、当町は、県内37市町中、7番目に経常収支比率が低い団体となっています。

●問合せ先
企画課
行財政構造改革推進部門
☎33-2136

町・県民税の納期内納付のお願い 6月中旬に納付書を発送します

町・県民税が課税される方で普通徴収の方には、6月中旬に納付書が郵送されますので、納期内納付にご協力をお願いします。

町・県民税が課税される方 (納税義務者)

- ・平成22年1月1日現在、吉田町に住所があった方。
- ※平成22年の途中で転出などされた場合でも吉田町で課税されます。

町・県民税が課税されない方

- ・生活保護法によって生活扶助を受けている方。
- ・障害者や未成年者、寡婦または寡夫のうち前年の所得金額が125万円以下（給与収入204万4千円未満）であった方。

税額の計算方法

- ・町・県民税は均等割額と所得割額の合計で算出されます。

$$\text{均等割額} + \text{所得割額} = \text{町・県民税}$$

$$\frac{\text{所得金額} - \text{所得控除額}}{\text{税率}} = \text{税額控除} \parallel \text{所得割額}$$

均等割額：均等割額は、県民税1,400円、町民税（吉田町）3,000円と定められています。

※静岡県では、平成18年度〜平成22年度の5年間、「森林づくり県民税」が県民税均等割に400円加算されています。

所得割額：所得割額は、次の方法で計算されます。税率は、一律10%（県民税4%、町民税6%）です。なお、前年所得が基準になりますので、平成22年度の税額は平成21年中の所得金額をもとに計算されます。

※町・県民税の所得割額の計算順序は所得税と同じですが、控除などに違いがあります。例えば、基礎控除や配偶者控除、扶養控除の額は、所得税ではそれぞれ38万円ですが、町・県民税ではそれぞれ33万円です。

問合せ先
税務課 課税部門
☎33-2107

パスポートの取得は ゆとりをもって申請を！

パスポートの申請受付・交付は
県内市町役場のみとなり、旅券セ
ンター（藤枝・静岡など）は廃止
されました。
申請から交付までに（土・日・祝
を除いて）8日間かかります。

必要な書類（持ち物）
・初めての申請・期限切れの
パスポートの方

- ①申請書（5年または10年、未成
年は5年のみ）
- ②写真1枚（サイズ縦4・5cm、
横3・5cm、顔の大きさ縦3・
4cm）

※写真は、規格に合わない場合、
撮り直しをお願いすることが
あります。「パスポート申請あ
らない」をご覧ください。

- ③戸籍抄本1通（家族で同時申請
は謄本1通で可）
※本籍が吉田町ではない方は申
請前にご用意ください。
- ④本人確認の書類（運転免許証は
1点、保険証や年金手帳は2点
で確認）
- ⑤取得したことがある方は期限切
れのパスポート

- ・有効期限内のパスポートの方
- ①申請書（5年または10年、未成
年は5年のみ）
- ②写真1枚（サイズ縦4・5cm、
横3・5cm、顔の大きさ縦3・
4cm）
- ③有効中のパスポート

※パスポートの有効期限が数か
月残っていないと入国できな
い国（国によって異なります）
もありますので、旅行を計画
する前に期限を確認してくだ
さい。

6月から8月末までは高校生の
パスポート申請・交付予定があり、
受付の混雑が予想されますので、
申請予定の方はゆとりをもって申
請してください。

- 申請・交付
月曜日から金曜日（土・日・祝
はできません）9：00～17：00
- 受付場所
町民課 住民窓口
- 問合せ先
町民課 住民窓口部門
☎33-2101



7月1日から役場の開庁時間が変わります

7月1日から役場の開庁時間が8：15～
17：00になります。
また、日曜開庁時間につきましては8：15～
17：00（12：00～13：00を除く）とな
りますので、ご協力をお願いします。
この開庁時間の変更は、人事院の勧告に
基づき、町職員の勤務時間を民間の水準に
合わせることに伴うものです。国、県およ
び県内32市町においては、すでに勤務時間
の変更がされており、当町も7月から変更
することとしました。

総務課 行政部門 ☎33-2132

公文書・個人情報の開示状況をお知らせします

町では、町民参加による一層開かれた町政を実現させるため、「町民の知る権利」として、町民の皆さんが町の保有する公文書の開示を請求する権利を保障した公文書開示制度を運用し、情報公開の充実を図っています。

また、町では、公正で民主的な町政の実現および町民の権利利益を保護するため、「個人情報の開示、訂正、中止および削除する権利」として、町民の皆さんが、町の保有する自己情報に係る公文書の開示などを請求する権利を保障した自己情報開示制度を運用し、個人情報の適正な運用についても充実を図っています。

今回は、平成21年度の開示状況をお知らせします。

●公文書開示請求内容および処理状況

請求年月日	決定内容	所 管
平成21年4月3日	一部開示	議会事務局
1	(内容) 三星跡地特別委員会に関する経費全部の書類 (内容のわかる書類)	
平成21年4月3日	一部開示	議会事務局
2	(内容) 三星検証委員会事務監査に関する経費全部の書類 (内容のわかる書類)	
平成21年5月21日	非開示	総務課
3	(内容) 特定の元職員に関する職員優遇退職実施要綱を 適用されて退職した際の関係書類一式	
平成21年8月21日	一部開示	総務課
4	(内容) 職員視察研修（ソウル研修）に関する一連の書類	
平成21年11月26日	一部開示	社会福祉課
5	(内容) 町が締結している土地の賃貸借契約書類 (保育園に関するもの)	
平成21年12月17日	開 示	都市建設課
6	(内容) 特定の建築概要計画書に記載されている付近見取 図および配置図	
平成22年2月18日	一部開示	議会事務局
7	(内容) 特定の議員からの申入れ書に対する議長の回答書	

●個人情報開示請求内容および処理状況

請求年月日	決定内容	所 管
平成22年3月3日	一部開示	教育委員会事務局
1	(内容) 災害共済給付における保険給付において、各機関で 取り交わされた文書のうち、自己の情報に関する部 分すべて	

●平成21年度開示実施状況

区 分	公文書	個人情報
開示請求延人数	7人	1人
実 人 数	3人	1人
請求者の区分		
町内居住者	2人	
町外居住者(任意)	1人	
開示請求件数	7件	1件
開示・非開示決定件数		
全部開示	1件	0件
一部開示	5件	1件
非開示	1件	0件
不 存 在	0件	0件
不服申立件数	0件	0件

問合せ先 総務課 行政部門 ☎33-2132

国勢調査実施本部を設置しました

町では、10月1日を基準日として実施する国勢調査を前に、庁内の協力を体制を整え、調査を効率的に推進していくため、5月27日に国勢調査実施本部を設置しました。庁舎に掲げた実施本部の看板の作成には、若い世代の方にも統計調査の意義や重要性への理解を深めていただくことを目的として、吉田高校書道部3年の村松優香さんにご協力いただきました。



▲看板掲げの鈴木副町長と村松さん

大浜町内会が宝くじの助成金で設備を充実

住吉大浜町内会が、財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成事業により、備品を整備しました。この助成制度は、財団法人自治総合センターがコミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的として、市（区）町村や自治会、町内会などが実施するコミュニティ活動や青少年の健全育成に役立つ事業などに対して助成を行っているものです。

- ・DVD内蔵液晶テレビ46インチ 1台
- ・DVD内蔵液晶テレビ52インチ 1台
- ・テレビスタンド 2台
- ・カラーコピー機 1台

問合せ先 企画課 企画調整部門 ☎33-2135



7月1日から苦情などの電話相談窓口を開設します

町民の皆さまからの福祉や税金など、町に対するさまざまな相談や苦情にお応えするため、7月から役場に「電話相談窓口」を設置します。相談（苦情など）は、町の行政経営指導員が直接受け付け、担当課と共にその調整や処理にあたります。お気軽にお電話ください。※これまでと同様に担当課でも相談などの受け付けは行います。

行政に対する相談や苦情などは：
受付時間 8：15～17：00
(土・日・祝日を除く)

☎33-3117 (直通)



案内 「文集よしだ」第15号の
原稿を募集しています

自分の常日ごろ思っていることや旅行や大会に参加した時の感想、俳句、短歌、川柳、詩、はめ字、読書感想文、折りに触れての随筆や少し長い小説創作、評論などこのほか題材は全く自由です。

また、本年は特集として《なつかしい郷土の祭り》を取り上げます。チャンチャコチャー、お大日さん、千日堂など神社・寺院・お堂の祭りの思い出を書いてみませんか！

あなたの投稿を心からお待ちしております。

応募資格 町内在住・在勤の方もしくは町文化協会会員

提出先 中央公民館
※募集要項と原稿用紙は中央公民館に用意してあります。

申込締切 7月31日(出)

問合せ先 文化協会
文集よしだ編集協議会
(中央公民館内)
☎32-3121

案内 全国一斉「子どもの人権
110番」を開催します

6月28日から7月4日まで全国一斉「子どもの人権110番」強化週間です。この7日間フリーダイヤルで「子どもの人権110番」を開催します。

開催日 6月28日(月)～7月4日(日)

時間 8:30～19:00
土・日は10:00～17:00

問合せ先 静岡地方法務局
人権擁護課
☎054-254-3555

案内 「親が元気になるための
学習会」を開催します

開催日 7月3日(土)

時間 13:00～16:00

場所 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

対象 ひきこもりに悩む家族
内容 カウンセラーとの懇談

申込方法 お住まいの市町名とお名前をご連絡ください。

定員 40人程度 (先着順)
申込・問合せ先 アンダンテ
☎054-255-0600

募集 日本版デュアルシステム
訓練の学生を募集します

「電気技術科」学生募集
電気技術者に必要な知識、技能を学びます。

取得目標 電気主任技術者(第3種)
電気工事士(第1種・第2種)など

訓練期間 10月～平成24年9月

授業料 年間授業料 39万円
※別途教科書、作業服など諸経費必要

応募資格 40歳未満で次の条件を満たす方

- ①高等学校卒業または同等以上の学力を有すると認められる方
- ②訓練修了後に常用雇用への就職を希望する方

募集定員 20人
募集期間 7月1日(木)～9月17日(金)
(定員になり次第締切)

受験料 18,000円

選考方法 面接・筆記試験

申込・問合せ先 浜松職業能力開発短期大学校 学務援助課
☎053-441-4444

案内 「救命講習」開催方法の
変更についてお知らせ

講習内容
●普通救命講習Ⅰ(3時間)
時間:8・13・18時からの3部

●普通救命講習Ⅱ(4時間)
時間:8・13・18時からの3部

●上級救命講習(8時間)
時間:要相談

※上記については常時開催

●普及員講習(24時間)
時間:要相談

※年1回1月に開催

定員 最大5人
申込み 15日前まで

※その他救命講習(AEDなどは、相談の上開催します。

会場・問合せ先 吉田榛原消防署
☎32-1141(救急係)

募集 駿遠学園 平成23年度新
規採用職員を募集します

募集職種 児童指導員
または保育士

募集人数 若干名
募集期限 6月30日(水)

問合せ先 駿遠学園管理組合
☎0547-46-4376

案内 手話を学んでみませんか
夏休み手話講習会を開催

手話サークル「あゆみの会」では、町民の方への手話、聴覚障害への理解を広げるために講習会を開催します。

開催日 7月23・30日(金)
(全5回) 8月6・20・27日(金)

時間 19:00～20:50

場所 健康福祉センター
「はあとふる」2階研修室

参加費 無料
※7月23日(金)は聴覚障害者の方の講演を予定しています。

申込先 社会福祉協議会
☎34-1800(随時受付)

問合せ先 ☎☎33-1687(松木)

案内 素敵な思い出に…平成23
年成人式実行委員を募集

人生の大きな節目となる成人式を企画・運営してみませんか。きっと素敵な思い出になるでしょう。

皆さんの希望をできるだけ取り入れた手づくりの成人式にしたいと考えています。

対象者 平成2年4月2日～平成3年4月1日生

および吉田町成人式に出席予定のある方

人数 7人程度

募集期間 6月18日(金)～7月16日(金)

※実行委員会は4～5回予定しています

(8月～平成23年1月)
問合せ先 教育委員会事務局
☎33-2152

募集 生涯学習教室(後期)
の講師を募集します

自分の特技を生かして、興味を持って生涯学習に取り組める機会を提供する教室です。意欲と資質のある20歳以上の方であれば特別な資格は必要ありません。幅広い分野で募集します。

講座内容 趣味、知識や習い事などの講座

開設期間 11月～平成23年3月

実施回数 10回

募集期限 7月23日(金)

問合せ先 中央公民館☎32-3121

案内 静岡労働局からお知らせ
申告・納付はお早めに!

労働保険料などの申告・納付をしていただく時期となりました。なお、7月12日(月)までに申告・納付をしてください。

問合せ先 〒420-8639 静岡市葵区追手町9-50

静岡労働局
労働保険徴収課
☎054-254-6316

案内 脂肪燃焼!!「トランポ
ウォーク教室」を開催

開催日 6月16日(水)
7月7・14・21日(水)

会場 総合体育館2階剣道場

時間 ①もみじトランポウォーク
(60歳以上の女性)
10:00～11:00

②男性トランポウォーク
13:30～14:30

問合せ先 健康づくり課
☎32-7000

案内 下水道排水設備工事責任
技術者試験等実施します

静岡県内で公共下水道の排水設備工事を行う工事店には、日本下水道協会静岡県支部に登録された責任技術者の専属が義務づけられています。

新たに下水道排水設備工事責任技術者の資格を取得したい方は、下記により受験してください。

願書配布 7月1日(木)から下水道課(吉田浄化センター内)にて配付します。

受験資格 20歳以上で学歴に応じた実務経験を有する者

申込期間 7月20日(火)～8月2日(月)

試験日 10月20日(水)

試験会場 【中部地区】静岡商工会議所(静岡市)ほか

手数料 4,000円

※受験に関する講習会を開催します。(任意の参加)

開催日 9月10日(金)

会場 清水テルサ(静岡市)

手数料 3,000円

テキスト代 2,500円

問題集代 2,000円

申込期間 7月20日(火)～8月2日(月)

問合せ先 下水道課 下水道部門
☎33-1100
日本下水道協会
静岡県支部(静岡市下水道総務課内)
☎054-355-2500

子どもの相談室	消費生活相談	精神障害者相談	すくすく広場
毎週 月・水・金曜日 8:30～12:00、13:00～16:30 役場 5階 教育相談室 相談のある方は、事前にご連絡ください。 問合せ先 教育委員会事務局 ☎33-2151	相談は、随時受け付けています。事前にご連絡ください。 問合せ先 産業課 ☎33-2122	7月21日(水)13:30～15:30 健康福祉センター(はあとふる)1階相談室 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ先 相談員 曾根 ☎32-1779 社会福祉課 ☎33-2104	7月13日(火)10:00～11:30 場所 中央児童館 内容 お話を聞こう 持ち物 お茶・帽子などお子さんに必要なもの 対象者 就園前の親子(自由参加) 問合せ先 中央児童館☎32-3401
心配ごと相談	巡回交通事故相談	無料法律相談	日曜開庁実施日
7月21日(水)・28日(水) 13:30～16:00 健康福祉センター(はあとふる)1階相談室 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	7月23日(金)10:00～12:00 13:00～15:00 牧之原市民相談センター(就業改善センター2階) 問合せ先 牧之原市民相談センター ☎23-0088(予約制)	7月16日(金)13:00～15:00 役場 2階 会議室 相談のある方は、あらかじめご予約ください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131	7月4日(日)・11日(日)・18日(日) 25日(日) ※選挙の日は実施しません。 開庁時間 8:15～12:00 13:00～17:00 問合せ先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	知的障害者相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
7月4日(日)・11日(日)・25日(日) 10:00～12:00 中央公民館1階 ロビー 法律・耐震補強など建築全般 ※相談を希望される方は、事前にご連絡ください。 問合せ先 都市建設課 ☎33-2161	7月6日(火)13:30～16:00 健康福祉センター(はあとふる)1階 障害者センターミーティングルーム 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ先 相談員 芝 ☎32-3065 社会福祉課 ☎33-2104	7月4日(日)・11日(日)・18日(日) 25日(日) 搬入時間 13:00～15:30 問合せ先 町民課 ☎33-2102	7月3日(土)・11日(日) 17日(土)・25日(日) 土曜日 8:30～12:00 日曜日 8:30～12:00 13:00～15:00 問合せ先 清掃センター ☎24-0530



健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	7月16日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成21年7月生	7月9日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成20年12月生	7月9日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成19年6月生	7月14日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成20年7月生	7月13日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成20年1月生	7月13日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成19年1月生	7月13日(火)	14:30~15:30
パパ・ママ教室Ⅰ	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
7月15日(木) 9:30~11:30 産後の日常生活 赤ちゃんのお風呂と抱き方	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273 直接お問い合わせください。	
町民健康相談			
7月5日(月) 9:30~11:00	<ul style="list-style-type: none"> 体調が気になる方 血糖値、脂質検査値、 血圧値が気になる方 	<ul style="list-style-type: none"> 肥満傾向の方 運動不足の方 タバコをやめたい方 	
保健師・栄養士が個別相談に応じます。お気軽にお越しください。 血圧測定・尿検査・肥満度測定(体脂肪率)も行っています。			

問合先 保健センター(住吉1567) ☎32-7000

次回の祭市

7月4日

9:00~

能満寺山公園駐車場

新鮮な野菜や地場産品の販売、
フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報

お申し込み・お問い合わせはNPO法人
しずかちゃん事務局まで ☎33-1420

7月の園芸ミニ講座

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日時 7月10日(土)9:00~

(雨天の場合も行います)

会場 吉田公園内ヒーリングコア

内容 夏花壇の手入れ

参加料 無料(事前の申し込みも必要ありません)

持ち物 軍手

7月の休診日当番医

- 4日 田崎クリニック ☎32-8585
- 11日 佐故医院 ☎22-7010
- 18日 徳山整形外科 ☎33-0666
- 19日 岡野内科医院 ☎33-1266
- 25日 えんどうこどもクリニック ☎22-7373

診療時間 9:00~17:00

※変更することがありますので、ご了承ください。

※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。

総合体育館：7月の主な利用予定

日	曜日	行事名	はじめ~おわり	主催者(問合先)
3	土	第15回小学生交流 バドミントン大会	8:00~17:00	吉田町体育協会 (菊地32-8587)
4	日	さわやかクラブ輪投げ大会	10:00~13:00	社会福祉協議会 (34-1800)
10	土			
11	日	志太・榛原支部 中学校総合体育大会	8:00~17:00	榛原支部中学校 体育連盟
17	土	バレーボールの部		(中島32-0200)
18	日			

農業危害防止運動実施中

6月~8月は、農業の使用が増える時期になります。農業のラベルをよく確認し、適正に使用・散布することにより、安全な農産物の生産、農業使用者の安全、そして周辺環境の保全を確保していきましょう。

問合先 志太榛原農林事務所 地域振興課 ☎054-644-9224

産業課 農政部門 ☎33-2121

広報よしだ(5月号)のお詫びと訂正

5月10日に発行した広報よしだ17ページ「子ども手当がスタート」の中で誤りがありました。支払月を「年3回(6月・10月・3月)」とお知らせしましたが正しくは、「年3回(6月・10月・2月)」です。お詫びし、訂正させていただきます。

案内 町オリジナルダンスを通して健康づくりをしませんか?

どなたでも参加できますので、お誘い合わせてお越しください。

会場	住吉小 体育館	川尻会館	吉田中 武道場	片岡会館①	片岡会館②	自彊小 体育館
時間	19:30~ 21:00	19:30~ 21:00	19:30~ 21:00	10:00~ 11:30	19:30~ 21:00	19:30~ 21:00
曜日	金曜日	土曜日	土曜日	月曜日	火曜日	月曜日
6月	18日	—	26日	28日	22日	21日
7月	9・23日	—	—	12・26日	13・20日	5・26日

※都合により会場・日程が変更する場合がありますので、ご了承ください。(運動のできる服装・室内シューズを持参してください。)

※川尻会館は、川尻地区のお祭りの練習のため、吉田中学校体育館武道場となりますのでご了承ください。

問合先 健康づくり課 ☎32-7000

募集 町民スポーツ祭に参加しませんか?

問合先：吉田町体育協会

☎33-2152(教育委員会事務局内)

- | | | |
|---|--------------------------------------|--|
| ①野球(少年):9月12日(日)~19日(日)
問合先 ☎32-3770(石田) | ⑦弓道:8月22日(日)
問合先 ☎32-0147(岩堀) | ⑬銃剣道:7月25日(日)
問合先 ☎090-5624-3970(池田) |
| ②野球(一般):8月8日(日)~9月5日(日)
問合先 ☎32-3770(石田) | ⑧テニス:8月22日(日)
問合先 ☎33-2509(杉本) | ⑭空手道:7月25日(日)
問合先 ☎32-6503(小塩) |
| ③バレーボール:9月12日(日)
問合先 ☎32-0019(三輪) | ⑨ゲートボール:9月11日(土)
予備日9月12日(日) | ⑮バスケットボール:8月8日(日)
問合先 菊地工業(株)
☎32-3223(村田) |
| ④卓球:8月22日(日)
問合先 (株)アルミックス
☎32-8188(福世) | ⑩射撃:6月20日(日)
問合先 ☎33-2558(浅井) | ⑯なぎなた:8月22日(日)
問合先 ☎32-3689(不知) |
| ⑤柔道:8月28日(土)
問合先 ☎090-3307-3966(大石) | ⑪バドミントン:8月22日(日)
問合先 ☎32-8587(菊地) | ⑰グラウンド・ゴルフ:8月21日(土)
予備日9月4日(土) |
| ⑥剣道:8月22日(日)
問合先 ☎32-1916(曾根) | ⑫ソフトボール:9月5日(日)
予備日9月12日(日) | ⑱サッカー:10月31日(日)
問合先 ☎32-9071(久米) |
| | ⑬ソフトボール:9月5日(日)
問合先 ☎32-2836(山本) | |

入札結果

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

平成22年5月21日執行 指名競争入札 ◆吉田町総合障害者自立支援施設 設備品購入 指名 11社 落札業者 ㈱メイジョー 予定価格 21,420,000円 落札価格 18,774,000円 落札率 87.65% ◆吉田町立図書館情報システム 貸借業務 指名 7社 落札業者 三菱電機インフォメーションシステムズ(株)中部支社 予定価格 411,600円 落札価格 199,497円 落札率 48.47%	◆榛南幹線外5路線配水管布設 及び布設替工事測量設計業務 委託 指名 8社 落札業者 ㈱大場上下水道設計 予定価格 24,360,000円 落札価格 23,100,000円 落札率 94.83%	平成22年5月26日執行 抽選型指名競争入札 ◆下水道枝線第1工区工事 入札参加 10社 落札業者 ㈱西尾建工 予定価格 19,257,000円 落札価格 15,403,500円 落札率 79.99% ◆下水道枝線第2工区工事 入札参加 10社 落札業者 ㈱兼祥 予定価格 15,561,000円 落札価格 12,442,500円 落札率 79.96%	平成22年5月27日執行 制限付き一般競争入札 ◆道路維持補修工事 入札参加資格業者 5社 落札業者 曾根工業(株) 予定価格 983,850円 落札価格 934,500円 落札率 94.98% ◆道路補修工事 入札参加資格業者 5社 落札業者 大石建設(株) 予定価格 563,850円 落札価格 525,000円 落札率 93.11%
--	--	---	--

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。

問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



ボランティア募集中!

図書館では読み聞かせなどを行うボランティアを募集しています。子どもの本やブックスタートに興味のある人、子どもと遊ぶのが好きな人大歓迎です。ボランティアの詳しい内容を知りたいという方、自分も参加してみたいと思われた方など、少しでも興味を持たれたら、ぜひお気軽に図書館までお問合せください。



図書館のお知らせがラジオで聞ける!

図書館では、月に一度お得な情報を「FM島田ラジオ」(76.5メガヘルツ)で流しています。番組名 昼どき!聴きドキ! 情報キャッチ 図書館のコーナー放送時間 毎月第1木曜日 13:00ごろスタート

新刊紹介

一太郎厳選実用Tips

高橋慈子/技術評論社



ワープロソフト「一太郎」での文章の入力、表の操作、図や写真の扱いを、操作画面つきで順番に解説します。「したいこと」をトピックスで整理してあるので、やりたい操作方法から探すことも簡単です。ソフトは2006年から2010年版まで対応しています。図書館ではこのほかに、ワードやエクセルなどのソフトの解説書もコーナーを設置して多数所蔵しております。こちらもぜひご利用ください。

映画会のお知らせ

7月の映画会は、「アイ・ラヴ・ユー」です。整理券なしでご覧いただけますので、お気軽にお越しください。入場は無料です。

Table with library closure dates for June and July. June: 6/11, 6/18, 6/25. July: 7/2, 7/9, 7/16, 7/23, 7/30.

開館時間10:00~18:00(毎週木曜日は19:00まで) *●のついた日が休館日

日時 7月4日(日) 14:30~16:30 場所 視聴覚ホール 監督 大澤豊・米内山明宏 出演 忍足亜希子 ほか 内容 『アイ・ラヴ・ユー』 聴覚障害者の社会との関わり方、偏見や差別などを描いた社会派ヒューマンドラマ。世界で初めて、ろう者と聴者の監督2人が共同演出した笑と涙の感動作。この映画を見て、一度障害について考える機会を作ってみてはいかがでしょう。図書館では聴覚障害者についての本、障害者支援に関する本を多数所蔵しています。こちらもあわせてご覧ください。

催し物のご案内

◎交流ストリート

6月19日(土)~7月3日(土) 自彊小学校100周年記念写真展(2階) 6月30日(木)まで 静岡茶の魅力再発見事業 呈茶サービス

◎おはなし会(2階おはなし室)

0~2歳向け 日時 6月16日(水) 11:00~ 7月7日(水) 11:00~ 3歳~小学生向け 日時 6月19日(土) 14:30~ 7月3日(土) 14:30~

◎リサイクル雑誌の配布

日時 6月16日(水) 10:00~ 場所 一般フロアカウンター前 配布雑誌 2009年5月号 対象 町民 1人5冊まで ※お名前とご住所を記入していただきます。

図書館ホームページ http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/ 携帯電話からは http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/iliswing/i/

伝統の住吉凧が舞う

町観光協会主催による吉田町凧揚げ大会が、5月30日、県営吉田公園西側町有地で開催されました。

当日は、吉田町凧の会をはじめ、浜松凧の会や千葉連凧の会など各地から集まり、地域によって異なるさまざまな形をした凧が上空高く舞い上がりました。

アトラクションでは、小山城太鼓や、吉田高校書道部による書道パフォーマンスが披露され、5枚の大凧(縦125cm、横120cm)に「飛龍空凧に舞う」の漢字5文字をハケで一字ずつ太鼓の音に合わせて書き上げました。

そのほか、凧揚げコンテストでは、凧づくり教室などで作った自慢の凧を親子で楽しそうに揚げている光景も見られました。

当日、静岡市清水区から家族5人で訪れた石川さん一家は、「子どもが凧揚げ大好きなのでテレビのイベント情報をみて来ました。住吉凧は初めて知りました。」と凧づくり教室で作ったオリジナル凧を楽しそうに揚げていました。



- 1 吉高ガールズ♡地を舞い書が翔ぶ!!と題し「飛」「龍」「舞」「空」「風」の字をハケで大書した吉田高校書道部員
2 力強い太鼓の演奏で観客を魅了した小山城太鼓保存会の皆さん
3 今回初めて町凧揚げ大会に訪れた静岡市清水区の石川さん一家
4 伝統の凧を伝えるため吉田町凧の会の皆さんは、凧の作り方や飛ばし方など親切に教えていた
5 当日は約2,000人が訪れ、親子で凧揚げを楽しむ光景が見られた

第27回 吉田町 凧揚げ大会

ハイナン農協組合長賞

一般12枚以下の部



東浜町内会 (住吉)

一般5枚以下の部



曾根大喜 (住吉)

子ども5枚以下の部



長田彩那 (住吉小5)

吉田漁協組合長賞

一般12枚以下の部



高橋正行 (住吉)

一般5枚以下の部



田中哲也 (住吉)

子ども5枚以下の部



瀧竜馬 (自彊小2)

吉田うなぎ漁協組合長賞

一般12枚以下の部



塩川泰則 (片岡)

一般5枚以下の部



三輪祐輔 (住吉)

子ども5枚以下の部



中村安那 (住吉小2)

自治会連合会会長賞

一般12枚以下の部



東浜自治教室 (住吉)

一般5枚以下の部



福代晶一 (住吉)

子ども5枚以下の部



中村有伺 (住吉小4)

大会会長賞

一般12枚以下の部



東浜自治教室 (住吉)

一般5枚以下の部



大井博行 (住吉)

子ども5枚以下の部



塩川和弥 (中央小1)

吉田町風の会会長賞

一般12枚以下の部



三輪完一 (住吉)

一般5枚以下の部



片山伊佐子 (住吉)

子ども5枚以下の部



福代夏美 (住吉小2)

吉田町商工会会長賞

一般12枚以下の部



中村家 (住吉)

一般5枚以下の部



上組囃子連 (住吉)

子ども5枚以下の部

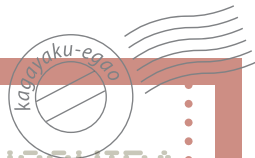


三浦由愛 (さゆり保・年長)



● 凧揚げ大会に先立ち、凧づくりコンテスト審査会が5月12日、役場で行われました。コンテストは、一般12枚以下の部（縦125cm・横120cm）、一般5枚以下の部（縦85cm・横80cm）、子ども5枚以下の部の3部門に分かれ、出展作品計55点の中から構図や色使いなどを審査し、観光協会会長の田村町長を始め、8人の審査員が入賞作品21点を決定しました。なお、入賞作品は次のとおりです。（敬称略）※各賞に優劣はありません。

凧づくりコンテスト



YOSHIDA

6月生まれ

ながやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



おお いし る い
大石 琉 碧 ちゃん
平成21年6月3日生まれ
(1歳・神戸)

ニコニコ笑顔で音にあわせて体を動かすのが大好き！その笑顔にみんなメロメロ♡♡



なか たに りゅう せい
中谷 流 星 くん
平成21年6月19日生まれ
(1歳・片岡)

るっちにいのが大好きな、いつもニコニコなりゅうちゃん♡流星のごとく輝いてね☆彡



すぎ ざき ゆう り
杉 崎 優 里 くん
平成19年6月30日生まれ
(3歳・住吉)

末っ子なのに、すごく世話好きな優里♡犬のぬいぐるみと電車と砂遊びが大好きだよ！



あさ い み う
浅井 美 羽 ちゃん
平成20年6月21日生まれ
(2歳・片岡)

東方神起とパンパカパンツを上手に歌う美羽♡皆の前でお披露目する日も近いかも♪



かわ ぎし ふう あ
川 岸 楓 愛 ちゃん
平成19年6月30日生まれ
(3歳・神戸)

歌ったり踊ったりすることが大好きなふうちゃん。3歳のお誕生日おめでと☆



たかはし の の は りょうせい
高橋 希 果 ちゃん 龍 世 くん
平成19年6月22日生まれ
(3歳・住吉)

2人が生まれて沢山の幸せを感じています。性格の違う2人の成長が毎日楽しみだよ。

お子さんの
かわいい笑顔募集！
7月号の対象者

町内在住で7月に1歳から3歳になるお子さん（平成19・20・21年の各7月生まれ）を6人募集します。応募期限は、6月21日(月)17:00までとします。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。掲載が決定した方のみ、こちらから掲載についての詳細な書類を送付させていただきます。

応募・問合せ先 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131

Editor's note ●

編集後記

総務課秘書広報部門 岩下聡

▼吉田榛原消防署で行われた吉田中学校職業体験のロープ渡り。生徒たちは、最後まであきらめず歯を食いしばって前に進んでいました。▼オリエンテーリング競技日本代表の松澤選手。37歳という年齢で世界をめざしている姿は、輝いていました。▼望みがある限り最後まで訴え続けると話した吉田高校同窓会の方々。6月号のテーマは、「あきらめない」。▼吉田高校統合再編の特集「わたしたちの大切なもの」は、同窓会の思いを中心に紹介しました。この再編統合については、大人が中心となつて動いています。今回は取材できませんでしたが、母校がなくなる吉田高校、大井川高校の在校生や高校入学を控える子どもたちの思いはどうなのでしょう。